

令和6年度 学校経営計画書

石川県立志賀高等学校

校長 中川 久仁彦

1 教育目標

- (1) 自己の言動に責任を持ち、自主性を培い、知性と教養を身につけた、心身ともに健全でたくましい人間を育成する。
- (2) 一人一人の個性を伸ばし、自他の人格を尊重する情操豊かな人間を育成する。
- (3) 地域を愛し、地域を学び、地域を創造する人材を育成する。

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 地域との連携を深めることを通して、地域に根差した学校としての校風が確立している。
- ② 多様な進路志望を持つ生徒のため、基礎学力の向上やキャリア意識の醸成が必要である。
- ③ 心身ともに健全でたくましい人間を育成するため、基本的生活習慣や規範意識の確立、部活動の活性化、ボランティア活動の推進に努めている。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 学力向上を図り、進路の実現を目指す。
- ② 基本的生活習慣の定着により、品性を高める。
- ③ 心身ともに錬磨し、情操豊かな人間教育を推進する。

(3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ① 教職員の意識改革を図り、組織運営の合理化・効率化を推進することにより、労働環境の改善に努める。
- ② 研究授業や校内外の研修等を通して、授業力向上に努める。
- ③ 家庭、地域との連携により、信頼される学校づくりを目指す。

3 今年度の重点目標

- (1) 一人一台端末の活用を通して、魅力ある教材及び指導法の工夫等により、生徒の学ぶ意欲を高め、基礎学力の向上を図る。
- (2) 進学意欲の高揚やキャリア教育の充実とともに、学習支援アプリを活用して個に応じた指導を充実させ、第一進路希望先100%合格を図る。
- (3) 心の教育を実践するとともに、挨拶の励行を中心とした基本的生活習慣の確立や規範意識の高揚を図る。
- (4) 能登半島地震で被災した地域との連携や情報発信に努め、地域から愛され信頼される学校づくりを総合的な探究の時間を通して推進する。
- (5) 時間管理を意識し、業務分担と協力関係を確立させるとともにICTの活用により、業務の効率化を図る。